

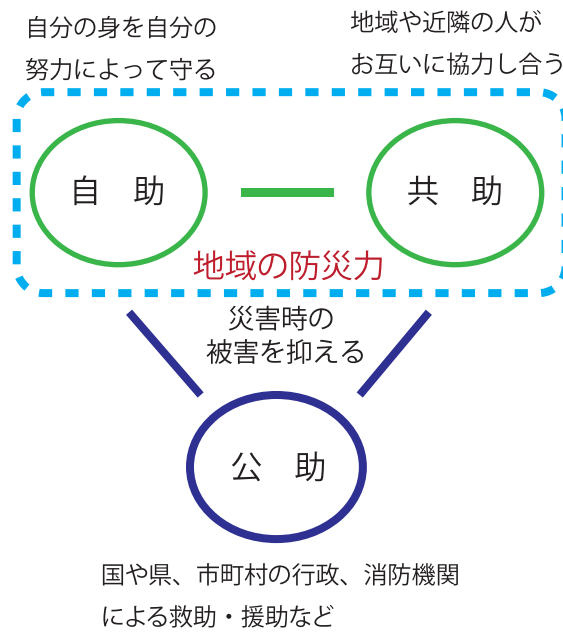
# 10. 自主防災組織の活動

## ■なぜ自主防災組織が必要なのでしょう

地震や津波等による大規模災害では、救援活動を実施する行政機関（自治体、消防、警察、自衛隊など）の支援が遅れる場合があり、また要支援者の避難などは個人の力だけでは限界があります。

行政機関が被災する可能性も高く、道路の寸断や渋滞、通信手段の混乱などによって公的な防災活動の制限が予想されるため、組織的な救援活動の本格化には時間を要します。

こうした状況の中、いち早く救助活動などを行うため隣近所の小世帯や町内単位、企業など大小さまざまな地域の皆さんが協力し合い、防災活動を効果的に行うための組織が自主防災組織です。



### ～自分の身に何かあれば～

いざという時に無事に避難することが重要なことですが、ケガをして動けなくなったり、自分の力では、**どうにもならない状況が起こったときを考えてみてください。**近くに協力者がいれば、心強くなり助かる可能性が高まると思いませんか。

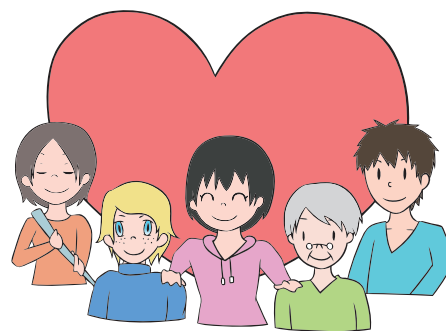
地域住民が自分の身を自分の努力によって守る『自助』、地域や近所の人がお互いに協力し合いながら、組織的に取り組む『共助』の精神が大切になってきます。

『自分たちの地域は自分たちで守る』（共助）という自覚を持って、日ごろから隣近所の人たちに挨拶したり、ボランティアや防災訓練等に積極的に参加して地域住民とコミュニケーションをとり、大規模災害に備え『自助・共助に基づく地域防災力』を高めましょう。

## ■自主防災組織を結成しませんか？

自主防災組織は、地域住民が協力して自発的に結成するものです。自主防災組織がないところでは、地域の実情に適した方法を考えていきましょう。

地域の自主防災力を高めるためにも、自治会や町内会、企業などで話し合い自主防災組織を結成しましょう。



お問い合わせ		
自主防災組織の結成に関すること	徳島市危機管理課	TEL (088) 621-5527
自主防災組織の訓練など育成に関すること	徳島市消防局予防課	TEL (088) 656-1193

## ■徳島市の取り組み

近隣の自主防災組織が連携・協力して活動できるように、おおむね小学校区単位以上で組織する「地区自主防災連合組織」の活動促進に取り組んでおり、連合組織を対象に防災資機材の整備、防災訓練、啓発活動などに必要な経費を補助しています。

また地域の自主防災活動の中心となる「自主防災組織リーダー」を育成するため、防災士資格取得費用を補助するなど地域の自主防災活動も支援しています。東日本大震災では、地震発生後、自主防災組織リーダーがニュースを聞き、的確な判断で避難の指示をしたおかげで住民を守った事例もあり、災害の時には共助における中心的な役割を担うことが期待されています。



### 大規模災害に備えての活動



徳島市では、小学校区単位で年3回市民総合防災訓練を実施しています。

防災訓練を通じて、普段から顔を合わせている地域や近所の人が集まって、お互いに協力しながら防災活動に取り組む「共助」の精神を養い、地域防災力の向上を図ることを目的としています。あなたの地区で総合防災訓練が行われる場合は、ぜひ参加してみましょう。

